

奮闘記 13

二期生、棚田に立つ



11月3日(水)、14日(日)、28日(日) 活動日

二期生(8名)、初めて棚田の舞台に立つ(28日)。山懐に抱かれた棚田の風景と、山々の紅葉を見上げたり見下ろしたり…さまざまな思いが駆けめぐったに違いない！一期生は植え付け作業の手を止め迎える。自己紹介。皆さん意気軒昂。

協力隊には強制はない。「草と土と人と」の触れ合いを楽しむ場所、疲れたら休む。常にほどよい距離感を保つことが長く続ける秘訣かも！知れませんか。



棚田の番人が集った

発足から今日まで…退会者は一人も出ていない。これが「農のふるさと協力隊」の自慢です。皆さん楽しくやりましょう。

「今日も一日頑張るぞ〜！」という気持ちにさせる秋日和。これから冬季にかけ、棚田の草刈りはありません。備中鍬、スコップ等でひたすら耕す作業がつづきます。耕そうあっちの畝こっちの原野！1100坪(三反六セ)…適度の広さ。

いつも活動前に作業内容を説明する。本日の作業は綿の収穫後撤収、その後にタマネギを植える。ソバの後は実エンドウ、スナックエンドウです。みなさんよろしく…。



タマネギ500本植付

秋ジャガイモの試し掘り



ジャガイモ



ウコンも立派に成長

秋ジャガイモの試し掘りに大きな歓声が沸いた。こぶし大の大きさだ。完全無農薬、有機栽培の野菜からは野菜本来の美味しさと栄養がもらえます。…食べてみた。形容できないほど美味しい。



高山住吉神社入口の紅葉



ブロッコリー